

審査の概要 議案49件を原案のとおり可決

予算特別委員会 2/27・3/6
 予算特別委員会分科会 2/28・3/1

予算特別委員会では、令和5年度一般会計予算をはじめとする議案49件について審査を行いました。委員会は、審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。

各分科会は、各議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により議案の疑義を解明した後、委員同士の協議によって議案の態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。

各分科会の主な審査過程は次のとおりです。

総務分科会

議案8件を審査

主な論点・疑問点等

議案第1号 令和5年度函館市一般会計予算（総務分科会関係部分）

○避難行動要支援者支援関係経費

・個別避難計画作成の方法・手順

○部活動地域連携推進事業費

・事業の目的

議案第15号 令和4年度函館市一般会計補正予算（総務分科会関係部分）

○子どもの安心・安全対策支援事業

・事業の目的

・安全指導の取り組み

委員間の協議

議案第1号

○避難行動要支援者支援関係経費

要支援者約8千500人のうち、まずは津波や洪水の浸水想定区域、土砂災害警戒区域など危険な場所に居住する優先度が高いと判断される方々、約3千500人を主な対象として令和8年を一つの目標に計画作成に努めてまいりたいとのことだが、心身の状態や家族の状況など支援を必要としている方は様々なので、それらの方を取りこぼすことなく、安心して避難できる計画を作成していただきたい。

○部活動地域連携推進事業費

中学生が将来にわたり、スポーツや文化芸術活動に親しむことができる機会の確保・環境整備という目的で、まずは休日の部活動の地域連携や地域移行を中心に取り組みたいとのことだが、学校と地域の連携・協働は教員の負担

軽減のほか、子供たちが専門的な技術指導を受けられるというメリットもあるので、今後も課題等を把握し、改善しながら地域移行を進めてもらいたい。

議案第15号

○子どもの安心・安全対策支援事業

安全装置の装備が義務化される戸井幼稚園はもとより、義務化されていない小・中学校の通学バスにも装備し、安全管理の徹底を図ることだが、法令で義務付けられる乗降車時の点呼等による児童生徒等の所在確認や、保護者への確認、職員同士での出欠状況の共有だけでは不安である。安全装置の設置により、さらに万全の対策を講じてほしい。
 などの理由で賛成。

経済建設分科会

議案19件を審査

主な論点・疑問点等

議案第1号 令和5年度函館市一般会計予算（経済建設分科会関係部分）

○企業立地促進条例補助金

○サクラ環境対策費

○立地適正化計画推進費

○海外観光プロモーション実施経費

○函館空港国際航空便再開補助金

・これまでの取組

・事業の目的、効果

・今後の見通し

委員間の協議

議案第1号

○企業立地促進条例補助金

この補助金が企業誘致の後押しとして、大きな効果があるということが理

解できた。

○サクラ環境対策費

函館公園、五稜郭公園、見晴公園のサクラは、市民の憩いの場や観光資源として大切にしていかなければならない。

育成や延命対策の効果がでており、今後も継続していくことが重要である。

○立地適正化計画推進費

継続事業だが、事業内容やその効果、今後の取り組み等が理解できた。

○海外観光プロモーション実施経費

函館空港国際航空便再開補助金

インバウンドに関しては非常に経済効果も大きく、市内のホテル、旅館業の方たちにとっても重要なものであり、アフターコロナを見据えてどちらも大事な事業である。
 などの理由で賛成。

民生分科会

議案28件を審査

主な論点・疑問点等

議案第1号 令和5年度函館市一般会計予算（民生分科会関係部分）

○地域で見守り支える福祉拠点推進経費

・これまでの事業の実績

○出産・子育て応援給付金給付事業関係経費

・事業の進め方

議案第3号 令和5年度函館市国民健康保険事業特別会計予算

○国民健康保険事業財政調整基金繰入金

・事業の内容

議案第14号 令和5年度函館市病院事

業の内容

議案第14号 令和5年度函館市病院事

業の内容

議案第14号 令和5年度函館市病院事